

小型EV 配食を手助け

フードバンク運営 可部のNPOに財団寄贈



寄贈された車両を囲む原田理事長
(手前左)や羽鳥福祉事業部長(右端)

く。同財団の羽鳥光秋福祉事業部長(60)が事務所を訪れ、原田佳子理事長(60)に目録を手渡し、車両を届けた。

フードバンクは衛生上問題がない廃棄食品を集めて福祉施設などに無料提供する仕組み。あいあいねっとはことし5月から、配食サービスをスタートした。同財団は2003年から配食サービスを行う全国の団体にEVを寄贈している。

原田理事長は「配達先には細い道も多いので助かる。活動の励みになる」と喜んでいった。
(有岡英俊)

フードバンクを運営するNPO法人あいあいねっと(広島市安佐北区可部)は30日、みずほ教育福祉財団(東京都)から小型の電気自動車(EV)を寄贈

された。高齢者支援などで取り組む配食サービスに活用する。EVは全長2・4m、幅1・1m。1人乗りで、狭い道にも入りやすく小回りが利